

住宅新築資金等 貸付事業特別会計

問 (秋田議員)

連帯保証人の書き換えは何名か把握しているか。

答 (近藤人権推進課長)

把握できていない。債務者に請求しているが死去、相続放棄した者もいる。この場合債務引受届書を作り相続人に請求している。債務者が自己破産、免責確定等あった場合に連帯保証人債務を引き継ぐことになる。

問 (西尾議員)

本気で回収整理に取り組んでいるか心配である。約3億円の未納があり、滞納総額の半分にも達する額である。法的手段もあり、弁護士等にも相談し、滞納対策室と協力し、計画的に進めるべきだ。

答 (近藤人権推進課長)

西部町村会の顧問弁護士に相談している。債務者に対しても弁護士を通じて協議したいと伝えて

いる。生活状況もあることだが借りたものは返すべきと説明している。毎月支払いするように約束もしている。

問 (岩井議員)

生活相談員は回収対策にどう対応しているのか。

答 (近藤人権推進課長)

訪問するときには同行している。隣保館には生活相談という役割もあり指導にも同行する。

問 (二宮議員)

解決策のひとつとして土地開発公社を利用し、法的手段をとって取得する。駐車場等にして、代金回収にあてたらどうか。実行があつて評価される。

答 (山口町長)

人権推進課、人権交流センターに拠点を置き、さまざまな人権施策の学習啓発、これも大きな役割だと思う。回収は人権推進課長を中心に、啓発はセンター長に委ね精力的に取り組みたい。意見

を参考にしたい。

国民健康保険 診療所特別会計

問 (森田議員)

大山口診療所は916万円の繰越金がある。天井に漏水が見られる。医師の意向として新しい施設プランもあるようだ。どのように考えるか。

答 (山口町長)

大山口診療所は指摘された状況にある。医療制

度、民間の医療機関、流れも考慮、大山口診療所だけ建替はできない。必要な処置は行う。

問 (椎木議員)

大山口診療所と大山口リハビリセンターとあわせ、医療事務の無駄を少なくする医療従事者の是正を検討しないか。

答 (中田診療所事務局長)

医療従事者の適正配置は法の定めのある場合とない場合がある。

町内の4診療所とも適正な配置だと思う。

介護保険特別会計

問 (椎木議員)

収入未済額がある。鋭意努力しているか。

答 (松岡福祉保健課長)

毎月班編成をして趣旨を説明しながら取り組んでいる。

農業集落排水事業特別会計

問 (岩井議員)

未納者がある。接続をどのように普及し、未納を少なくするか。

答 (小西水道課長)

世帯の状況をみると単身世帯が多い。金が回ってこないという調査結果もある。強制もできずお願いにとどまっている。個別折衝をしていく。

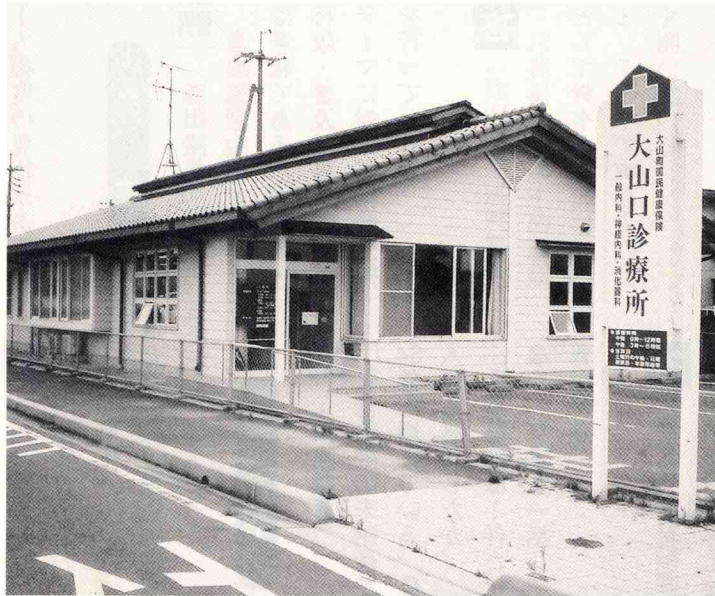
大口の滞納もいる。水道・税・他の料金も一緒に考えながら方法を検討する。

教育審議会 条例制定

大山町の幼児教育、学校教育、社会教育等における主要な課題を審議し、大山町の更なる進展を図るために町内外の学識経験者等による審議会の設置が必要と考え、教育審議会条例を制定しました。

委員は、学識経験者を中心に教育委員会が選任しますが、町民の幅広い意見が反映されるように教育関係者だけでなく、公募による委員の選任も予定されています。

審議会は、教育委員会または町長の諮問を受けて、保育所や小中学校の教育内容の充実に関すること、社会教育施設も含めた施設活用の方に関する事等、教育の振興に関する重要事項を調査審議し、取りまとめた意見を教育委員会または町長に報告することとなっています。



建築年数の割には老朽化している